

筑大生命院第26-22号
令和8年4月24日

各大学関係研究科長 殿

筑波大学大学院理工情報生命学術院長

吉瀬 章子 (公印省略)

令和8年度単位互換制度による公開臨海実習の実施について (依頼)

このことについて、本学下田臨海実験センターにおいて別紙実施要項のとおり実施いたします。
つきましては、貴研究科所属学生に周知いただき、参加希望者がありましたら、必要書類を
令和8年7月24日(金)までに本学生命環境エリア支援室大学院教務宛てに送付願います。
なお、参加希望者が定員を超過した場合には、当方において選考し、参加者を決定いたしますので
御了承願います。
本件に関する問い合わせは、下記へお願いいたします。

記

(参加手続きに関する問い合わせ及び書類送付先)

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1
筑波大学生命環境エリア支援室
大学院教務 TEL 029-853-7808、4570

(実習内容等に関する問い合わせ先)

〒415-0025 静岡県下田市5-10-1
筑波大学下田臨海実験センター
Harvey Benjamin Paul (助教)
E-mail: ben.harvey@shimoda.tsukuba.ac.jp

【ご担当者様へお願い】

次年度以降、メール(PDF)でのご案内とさせていただきます。存じます。
大変お手数ではございますが、下記宛先にご所属大学・ご担当部署・メールアドレスを
ご連絡いただけますと幸いです。

筑波大学生命環境エリア支援室大学院教務 seimeiin@un.tsukuba.ac.jp

※ご不要でしたらお知らせいただければ、次回からご案内を控えさせていただきます。

公開臨海実習実施要項

- 1 授業科目 マリン生態環境科学 (筑波大学 1 単位)
- 2 担当教員 Harvey Benjamin Paul (筑波大学 助教)
露木葵唯 (筑波大学 助教)
- 3 実施場所 筑波大学下田臨海実験センター
〒415-0025 静岡県下田市5-10-1 電話 0558-22-1317 Fax 0558-22-0346
(伊豆急下田駅より「石廊崎・下賀茂方面行」バスで約 5 分、「鍋田口」バス停下車、徒歩5分)
- 4 実施期間 令和8年10月5日(月)～ 同年10月8日(木) 4日間
- 5 対象学生 大学院生(学部生も受講可(単位は出ません))
- 6 定員 10名
- 7 実習タイトル 「海の生物と環境の相互作用」
- 8 実習内容

海洋生態系は、生物と環境との相互作用によって形成される。本実習では、野外観測と調査を通じて、生態系構造を規定する環境要因と生物群集の関係を総合的に理解する。下田湾内外における CTD 観測および採泥調査により、水環境と亜潮帯底生生物群集の関係を解析する。また、岩礁潮間帯の微環境(マイクロクライメイト)に着目し、物理的ストレスと生物間相互作用が群集構造に与える影響を検討する。さらに、野外データに基づく仮説検証型の実験デザインを学び、調査設計と解析の基礎を習得する。

9 実習内容キーワード

海洋生態学、環境勾配、底生生物群集、マイクロクライメイト、実験デザイン

10 実習日程

集合場所: 宿泊棟食堂 (17 時を厳守すること)

10 月 5 日 (月)

17:00	18:00	19:30-22:00
講義	夕食・入浴	講義・実習

10 月 6 日 (火)

7:30	8:00	12:00	13:00	17:30	19:30-22:00
朝食	実習	昼食	実習	夕食・入浴	実習

10 月 7 日 (水)

7:30	8:00	12:00	13:00	17:30	19:30-22:00
朝食	実習	昼食	実習	夕食・入浴	実習

10 月 8 日 (木)

7:30	11:00
朝食・清掃	解散

11 参加費用 ※受付時に納付

宿泊費及び食費(3泊4日、8食分) 6,200円

12 提出書類

(1) 特別聴講学生願書(別紙様式)

(2) 研究科長の推薦書(別紙様式)

※国立大学の学生で単位互換制度がない場合には、文例とし、任意の書式で提出してください。

(3) 学生教育研究災害傷害保険の加入証明書または保険料分担金の領収書(写)

※既加入者は上記書類と同時に提出してください。なお、未加入者は受け入れ内定後必ず加入し、令和8年9月4日(金)までに生命環境エリア支援室に提出してください。

13 授業料の徴収について

不徴収(各大学から理工情報生命学術院長宛てに指定の推薦書:上記(2)を提出してください)。

14 申込み先

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学生命環境エリア支援室大学院教務 電話 029-853-7808、4570

15 受付締切日 令和8年7月24日(金)(必着)

16 受講生選抜基準 書類選考

17 選抜結果連絡方法 在籍する大学を通して本人に連絡します。

18 下田臨海実験センターまでの順路

伊豆急行線『伊豆急下田』駅下車、徒歩約30分、タクシーでは約5分。バスでは、駅前のバスターミナルより石廊崎、下賀茂方面行きに乗り約5分、『鍋田口』で下車して徒歩約5分。

※筑波大学の学生は詳細を掲示等で確認のうえ、令和8年7月24日(金)までにTWINSで各自履修申請を行い、提出書類を大学院教務に提出すること

Marine Field Course Implementation Guidelines

- 1 **Course Title** Marine Ecology and Environmental Science (1 credit, University of Tsukuba)
- 2 **Instructors** HARVEY Benjamin Paul (University of Tsukuba, Assistant Professor)
TSUYUKI Aoi (University of Tsukuba, Assistant Professor)
- 3 **Location** University of Tsukuba, Shimoda Marine Research Center
〒415-0025 静岡県下田市5-10-1 電話 0558-22-1317 Fax 0558-22-0346
(Access: Approximately 5 minutes by bus from Izukyu-Shimoda Station (bound for Irozaki or Shimogamo), get off at “Nabeta-guchi” and walk for 5 minutes.)
- 4 **Course Dates** 2026/10/5 (Monday) ~ 2026/10/8 (Thursday) 4日間
- 5 **Eligibility** Primarily graduate students (undergraduate students may participate, but no academic credit will be awarded)
- 6 **Capacity** 10
- 7 **Course Title** 「Laboratory and Field Studies in Marine Ecology」
- 8 **Course Description**

Marine ecosystems are structured by interactions between organisms and their environment. This course provides an integrated framework for understanding how environmental drivers structure marine communities through field observation and quantitative analysis. CTD observations and benthic sampling inside and outside Shimoda Bay will be used to examine relationships between water properties and subtidal benthic communities. In addition, microclimatic variation in rocky intertidal habitats will be investigated to evaluate the relative importance of physical stress and biological interactions in structuring communities. Students will also learn hypothesis-driven experimental design based on field data, developing foundational skills in ecological study design and analysis.

9 Keywords

Marine ecology; environmental gradients; benthic communities; microclimate; experimental design

10 Schedule

Meeting Point: Dining hall of the accommodation building (strictly at 17:00)

10/5 (Monday)

17:00	18:00	19:30-22:00
Lecture	Dinner and bath	Lecture and practical session

10/6 (Tuesday)

7:30	9:00	12:00	13:00	17:30	19:30-22:00
Breakfast	Field/practical	Lunch	Field/practical	Dinner/bath	Practical

10/7 (Wednesday)					
7:30	9:00	12:00	13:00	17:30	19:30-22:00
Breakfast	Field/practical	Lunch	Field/practical	Dinner/bath	Practical
10/8 (Thursday)					
7:30					11:00
Breakfast and cleaning		End of the course			

11 Participation Fee ※payable at registration

JPY 6,200 (covers accommodation and meals for 3 nights and 4 days)

12 Required Documents

1. Application form for special auditing students (designated format)
2. Letter of recommendation from the Dean of the graduate school (designated format)
If your university does not have a credit transfer system, a free-format letter may be submitted based on the example.
3. Proof of enrolment in student accident insurance (or equivalent), or a copy of the insurance payment receipt

Applicants who are not yet enrolled in insurance must complete enrolment after provisional acceptance and submit proof by September 4 (Fri), 2026.

13 Tuition

No tuition fee will be charged.

(A designated recommendation letter must be submitted by the applicant's university.)

14 Application submission Address

Graduate Academic Affairs Office
Life and Environmental Sciences Area Support Office
University of Tsukuba
1-1-1 Tennodai, Tsukuba, Ibaraki 305-8572, Japan
Tel: +81-29-853-7808 / 4570

15 Application Deadline 2026/7/24 (Friday) (Must arrive by this date)

16 Selection Document screening

17 Notification of Results Applicants will be notified through their home university.

18 Access to Shimoda Marine Research Center

From Izukyu-Shimoda Station:

- Approximately 30 minutes on foot
- Approximately 5 minutes by taxi
- Approximately 5 minutes by bus (bound for Irozaki or Shimogamo), get off at “Nabeta-guchi,” then walk 5 minutes

※Note for University of Tsukuba Students

Students must apply for course registration via TWINS and submit the required documents to the Graduate Academic Affairs Office by July 24 (Fri), 2026.

特別聴講学生願書

筑波大学大学院理工情報生命学術院長 殿

大学・研究科名 大学大学院 研究科
 課程・専攻・学年 課程 専攻 年
 学 籍 番 号
 フ リ ガ ナ
 氏 名 印
 生年月日・性別 年 月 日 (男・女)

下記のとおり、貴学術院の授業科目を履修したいので、関係書類を添えて申し込みます。

記

1 履修期間 令和8年10月5日(月)～同年10月8日(木)

2 履修授業科目・単位及び担当教員等

授業科目	単位	担当教員	学期
マリン生態環境科学	1単位	Harvey Benjamin Paul 露木葵唯	秋学期 A モジュール

3 連絡先等

申込者現住所	〒 携帯電話番号 E-mail (できれば携帯アドレス):
保護者連絡先	氏名: (続柄:) 住所: 〒 TEL
在籍大学の指導教員	所 属: 氏 名: 連絡先: TEL
<input type="checkbox"/> 本履修願について指導教員の下承を得ました。(□に✓を入れてください)。	

※履修希望の学生は、学生教育研究災害傷害保険 (もしくはこれに相当する保険) に加入していること。

※健康状態に不安がある方は、事前に下田臨海実験センターにお問い合わせください。

推 薦 書

下記の者は、貴学術院が令和8年度に開講する単位互換制度による公開臨海実習
「マリン生態環境科学」の特別聴講学生として受講させることを適当と認め、推薦します。
なお、授業料については不徴収としていただくようよろしくお取り計らい願います。

記

所属大学・研究科	大学 大学院	研究科
課程・専攻・学年	課程	専攻 年
学 籍 番 号		
フリガナ		
氏 名		
生年月日・性別	年 月 日	男 ・ 女

筑波大学大学院理工情報生命学術院長 殿

令和 年 月 日

研究科長名

印

受講者注意事項

公開臨海実習『マリン生態環境科学』

- 1 受付日時 令和8年10月5日(月) 16:30~17:00
- 2 受付場所 筑波大学 下田臨海実験センター 事務室
- 3 授業料 不徴収
- 4 参加費用 6,200円(食費及び宿泊費)
当日、受付時に納入願います。
- 5 携行品 (1) 筆記用具(ノート, 鉛筆等)
(2) 室内用上履き(スリッパ, サンダル等)
(3) 洗面用具
(4) 健康保険証
- 6 その他 (1) 受講を取消す場合には、9月28日(月)までに、
下記へ必ず連絡願います。
【下田臨海実験センター事務室】
TEL 0558-22-1317 FAX 0558-22-0346
(2) 受付時間は厳守してください。(遅れる場合には、連絡願います。)
(3) 期間中、緊急の場合を除き電話の取次ぎはいたしません。
なお、午後5時以降午前8時30分までの間の緊急連絡は下記へ
願います。
0558-22-6861(宿泊棟ラウンジ)
0558-22-6743(講義実習室)
(4) 洗濯機・衣類乾燥機は、宿泊棟に設置してあります。
(洗剤は各自持参してください。)
(5) 貴重品は身につけるか、事務室に預けてください。

交通手段

1 下田まで

① 特急「踊り子号」, 「サフィール踊り子号」〔東京駅始発（新宿, 池袋駅始発もあり）〕
⇒ 伊豆急下田駅まで直通 約2時間40分～50分

② 新幹線及び在来線

⇒ 熱海駅で乗換え, 伊豆急下田行き普通電車で熱海から約1時間40分～50分

2 伊豆急下田駅からセンターまで

① タクシー

⇒ タクシー乗り場から約5分（900円位）

※ 「鍋田^{なべた}の筑波大学」と言ってください。

② バス

⇒ 駅前2・3・4番乗り場から, 「石廊崎／下賀茂／仲木方面行き」で約10分, 「鍋田口」バス停で下車, 海岸に下りる道を歩いて約5分

③ 徒歩

⇒ 駅から約20分～30分（約2km）〔案内図参照〕

下田臨海実験センター案内図

伊豆急下田駅～センター

- 徒歩：図の矢印に従って約30分
- タクシー：5分（約900円）
行き先は「ナベタの筑波大学」と言う。
- バス：10分 石廊崎，下賀茂，仲木方面行きに乗り，駅から3つ目の鍋田口（ナベタグチ）バス停で下車する。

